郵便信書類取扱ヒ　本號六面　明治二十二年八月十五日　日曜日　日刊紙　一部平二十二合　定價二錢

時事新報

時事新報は日本國中唯一の毎日刊行新聞紙なり

第二千三百八十二號
明治廿二年八月十五日　木曜日
舊暦巳丑七月十九日（癸、亥）
月出午後九時十分　月入午前八時五十七分
滿潮午前八時四分　午後八時二十五分
（西暦一千八百八十九年）

時事新報

過て利を空うする勿れ

鐵道漸く開通すれば都部の便利は云ふまでもなく上下貿易者手を拍て快と稱し生計萬歳を祝す可き筈なるに農隙の地方又は如て心配を催はしいよ〳〵鐵道の我地方を通ずる時には利に敏き鄉人士は時を得て一時に雲集機に乗入するみとおらん實直なる田舍人は終よ之と競爭すると能はずして農商工業共に皆彼等の手に奪はるゝとおらんとて文明利器の便に依りて地方の物産を振起し入り來る人を相手又大に自ら利するの計又は思ひ及ばず手を束ねて只管思案に暮るゝ者多しと云ふ夫れと此れとは別の談なれども目下我國の問題は條約改正の一義にして世論甚だ喧しく法典編纂は云々破判權は云々とて上書建白に及ぶ者あれば謗々の議論又餘念あきものあり或は外國人又日本人同樣土地所有其他の權を與ふる時は國の農商工業は終に彼等の手に落ちて日本人は衰れはかなき有樣又陷るべしとて竊に眉を顰むるものあり條約改正の一天、見渡す限りは心配の雲なして斯く云ふ我輩とても國權の消長人民の休戚に關する事とあれば聊か掛念する所なきは非ずと雖も然らく今日の勢を按ずるに世人は消極的の心配に過ぎて積極的の工風に忘るゝ所あるが如し條約改正、內地雜居と聞き唯苦勞の種子を時くのみにして扨みの一擧に乗じ外國人を相手にして此方より金を儲け自から利して隨て國を利せんとの意氣組に乏しき其趣は鐵道を苦に病む彼の田舍人に似たりと云ふも過言には非ざる可し熟慮して敢行すべしとは獨逸の老將モルトケの稱訣にして時又違慮心配も亦妙なれども區々心配を儲はすのみなして進て取るの勇氣あきは日本男子の恥る所にして我輩の取らざる所なり

近頃世界漫遊の途次我國に立寄りて名所舊蹟を巡遊したる或る外國人の談に氣候の溫和なる山水の秀麗なる風俗の純朴なる偖も日本は聞しに優る美國かな、見るもの聞くもの心を樂ましむるの種子あらざるはなくして殆んど歸を忘るゝ程なれども只物足らぬ心地するは金の遣ひ道あきの一點なり余はあらゆる名所故蹟をば尋ぬなく經巡り土產物さへ夫れ〳〵調へ上等の旅宿まのみ泊りて先づ思ふ存分に散財したる心得なれども夫れなても一千弗は中々遣ひ切れずとて頗る不滿足の色ありしと云ふ少しく耳障りの言葉にして何か我國を誹謗したる樣に聞ゆれども今の我國情に於て外國人の斯く感じたるは如何なも尤も至極なる次第にして我輩は之を評して日本人の迂闊と云はざるを得ず苟も人を難か事又難ふるみとおくして其人の財を散せしむるの道あらば之を勉るみと商賈の本意なるに今來遊の外客は主人の武骨殺風景なるが爲めに散財の道を得ずして徒に失望したりと云ふ即ち日本人が客の取扱を知らざるの罪なして商賈の拙劣と云ふ言きのみ聞く彼の歐洲の都邑として知らるゝ巴黎、伊太利、倫敦西等の諸國にて來遊の外客を待つの手段技至て巧なるものにて日用の調度遊戯の具に至るまでも只管客の意に適ふ樣又して扱目おく備へ置き一度境又入る者は其の財囊を盡せしめざれば歸さず遊樂の法ます〳〵便利愉快まして來遊の客ます〳〵多く、ます〳〵財を散せしめてます〳〵國を富ますと云ふ此程の本紙に載せたる巴里雜記花の都の一篇を見ても彼の國人が心掛の程を知るに足るべし抑も外客をして其願し來れる滿囊の黃白を快く散せしめ懷中漸く寒くして快夢初めて覺め匆々歸途に就かしむるが如きは畢竟美國樂國の譽にして毫も恥づ可き所に非ざるのみか其美を誇ると共に自ら他國人の金を吸收するの媒なれば實に忽せ又す可らざるものなるに然るに我國に於ては前條又記す如く天然人爲共又隱れもなき樂國と稱しながら來遊の客が數十日の旅行中、僅又千弗の金を費すに苦しみたりとは少し遺憾の思ひなき能はざるあり今や條約改正其歩を進めて內地雜居の日も遠からず開くからは先づ此邊の用意ふる大切にして其實際の趣向は數々あるとなれども茲に二三の例を擧ぐれば日本國中の名所舊蹟高山大川は勿論都府市街等の由來里程より旅宿案內に至るまで面白く英佛諸國の文に物し繪入名所案內として出版し來遊者の便に供するも妙なるべく先づ三府五港には美麗にして便利ある旅館を建て所々の勝地には夫れ〳〵休泊の備を設け或は波止場停車場等又於て來遊者に通辨案內の便利を與ふるの工風もあるべく或は遊廓場、勸工場、茶屋、料理屋を始め芝居相撲其他の興行場に於ても外人の嗜好を惹くの法はさま〳〵あるべく何事も進んで取るの心構を以て工風を凝らさば限りなきの人事、其道々又依りて限りなき妙案あるべし詰り日本人は主人役にして外國人は遠來の珍客なりと心得一家擧て油斷なく待遇方に心を附くるとして入り來る外人をして千弗は愚ら知らず〳〵數萬弗を消費するも尙は物足らず覺えしむる仕掛となさば日本の富榮は實又計るべからざるものあるべし外國人が內地に雜居して諸種の事業にたづさはるに至らば我國財を掠め去らるゝの結果あらんとて心配する者もあれども利を射るの策は獨り彼等の專有に非ず苟も我國人にして眞實に利を重んじて進んで取るの心あらんには外來漫遊の客を相手としても富源の一端を開くに足る可し況んや其他普通の商賈取引に於てをや內地雜居必ずしも彼れを肥すのみ又非ず我々の心掛次第にて自ら大に利するみとある可し小心翼々徒に心配を催して退守の謀を爲さんよりも旺機應變の大膽策又を願はしけれ故に條約改正に付き異論も少なからざるよしなれども其全體の得失論は姑く擱き外國人に利を與へらるる可しとの一義を以て內地雜居論を非難するが如きは我輩の感服せざる所なり

官報

○海軍省告示第十二號
父母ノ重病ヲ看護セシムル爲メ海軍現役下士卒ノ歸鄉ヲ要スルトキハ親族若クハ近隣戶主二人以上連署ノ願書ニ市町村長又ハ區長ノ證印ヲ受ケ醫師ノ診斷書ヲ添へ本人服務ノ艦隊校廠ニ願出ッ〳〵シ
明治廿二年八月十四日　海軍大臣伯爵西鄉從道

○辭令

各通　第一高等中學校教諭　秋月胤永
第一高等中學校教諭　澤田吾一
非職ヲ命ス（八月十二日文部省）

○豫防清潔法實施　京橋區衛生會に於ては去月上旬以來區內築地一、二、三丁目に膿窒扶私病を發生し漸次近傍數町に蔓延し病勢猖獗を極むるの狀況又依り役員會を開き豫防清潔法及該費の內三百五十圓の下付を東京府廳に請ひ尙は區內有志者より應分の醵金を爲し以て費途に充てんみとを議決し豫防清潔委員を撰定するに際し東京醫會京橋區支部又於ても亦豫防法の議設り竟に兩會の協議する所とあり即ち衛生會より京橋區長を經由し其筋又豫防費を請願して金圓を下付せられ又有志者に義捐を募りし其美擧を贊成し金圓及消毒藥等を寄贈する者陸續として絕えず既に數百圓の多額に上れり依て更に該病流行地の重立ちたる者を撰擇して豫防清潔法實施監督員を囑托し特に常置醫を備へし該事務所には築地一丁目文海學校を假用し本月八日より八人數十人をして先つ築地三箇町の家宅を始め圊闥溝渠芥溜等病毒萌生の原因とあるへき場所は總て掃除を爲さしめ且つ井水は委員若くは常置醫をして所用者の面前又て試驗し以て其飲料の適否を檢示し監督員は目下豫防衛生の事及委員等の査定に從ひ井戸側の改造井戸流しの修繕等を懇諭し若し其類似症又罹る者あるときは速に最寄の醫師或は常置醫の診察を受けしめ赤貧なる者には施療劵を發して治療を爲さしむるみとゝし專ら豫防清潔法を設けて之を實施せり

○官林崩壞　源を岐阜縣飛驒國又發し富山縣を貫通する神通川は去月二十八日來非常の濁水と變せしを以て水源又一大變動の生したるものと推測し本縣官吏を派し流域を調査せしる本縣の山嶽等は敢て異狀あきも濁水は上流に至るに從ひて益々濃厚と爲り岐阜縣管轄界に達すれは愈々甚しきを以て直に同縣飛津警察分署及郡役所に號き其狀況を問合せたるに去月二十四日午後七時頃高原川（飛驒境界なり）上流上寶村中尾組字外ヶ谷と稱する官林俄然震動し數十町崩壞溪谷を塡塞し一時は方一里淹水し危險甚かりしより高原川沿岸町村へ退避を發せしも幸に深さ三間、幅五間の噴水道を生し況は目下取調中なるを以て派出官吏は一先歸廳せしも同流域は本縣に於て最も重大の關係を有するに依り崩壞の狀況等詳細の報道を岐阜縣に照會中なり而して神通川の濁水は現時殆と復舊せり（富山縣）

雜報

○伊豆大島通信　當地波浮港は入口甚だ狹隘又て水底も淺く大船の出入には常又困難なるも港內に入るときは風浪の難なく且つ水底深くして周圍の懸崖には老松古杉其他の雜木鬱蒼として水面又映し風景佳絕あり抑も同港は昔時明神の手洗池と稱して海には接續せざる池なりしを元祿年間秋廣某氏が掘鑿して海又續けたる處ありと扱此明神は當地の氏神又て每年七月二十七日が祭禮の當日にて既に先日其祭禮も濟みたる事なるが若者連の素人手踊芝居等ありしと小學校は當港に一箇處あり教師二名生徒の數六十餘名校舍狹隘に付近々增築の筈なりと巡査は每年一名宛交代にて東京より出張せり又去月末東京府より數名の吏員出張戶籍の取調に着手せし處餘り是迄精密なる調査もなかりし爲め今度の取調には非常に困難を究め巡査利根川氏の助力もありて漸く調査を終りたりと制度中巡査は專業の者としてはあらされども各戶とも少し宛飼養し昨年の調査に據れは一箇村の收穫高凡そ二石の割合なり本年生絲の價は掛目十匁又付二十五錢貳は一升に付拾六七錢貳錢も飼養せり鳥肉の價鶏一羽に付五十錢內外交趾鶏一羽に付七十錢村に至る〳〵追々收利鏡小八厘位にして價より時々等一頭に付にて牛價貴する長さ八尺位からず一尾二厘生鰹鳥賊は俗是迄氣候と海草類と海苔は

○福岡の況　筑前協會事又力を集議一つなきもの夜評議邊又中止ども同事單又評議非ざれば一應の熱なり又筑より同伴建白書を上京する十五日

今回の山本三郡會議員）務大臣夜當地出自治會幹爵萬里小同道上京審の狀況作に有名時は內地しが昨年收穫なりし來るよみて本年打續きし遇れ此內大害のわ浸されしは平年作三備地方何に依り